

# 組合だより

第 243 号 平成26年 9月 日本羊腸輸入組合

## ”頑張ろう日本”

流石に9月に入ると暑さも和らぎました。9月25日の中国食品土畜進出口商会の来日時の天候が気になって、天気予報サイトを調べましたら、気温は25度前後で曇り・雨の予報でした。爽やかな気候の中で、御一行を迎えたいものです。

日中天然腸合同会議は、商会側19名と日本側27名が出席する予定です。みなさまの御協力に感謝申し上げます。外交や交渉事では、よくWIN-WINでという言葉を目にします。お互いに利益のある、納得できる解決を得る（関係を構築する）ということで使われているようですが、今回の合同会議は難しい交渉事がある訳ではないですが、有意義な意見交換ができ、日中天然腸業界のWIN-WINの関係が続く一助となることを期待しています。

### 1. 組合の活動報告

#### ○8月6日 第1回内外市場調査・弘報委員会

関委員長、松澤副委員長他7名の委員全員が出席して、今後の活動方針について検討が行われました。

カレンダー作成や食肉産業展への参加など毎年度実施している弘報事業については、今年度も継続して取り組むこととし、海外市場調査については、平成23年のトルコ以来3年ぶりに実施する方向で、引き続き検討してまいります。

#### ○8月12日 第1回消毒委員会

農水省 消費・安全局 国際衛生対策室 木下祐一課長補佐をお招きし、川村委員長、布施副委員長他5委員・3検査所長が出席し情報交換を行いました。引き続き、関係省庁との情報交換に努めて参りたいと思います。

#### ○輸入統計等の情報提供

【財務省通関統計】平成26年7月の天然ケーシングの総輸入量は、279.1トンとなり、前月比49.9トンの減少(△15.2%)でした。国別では、中国原産のものが168.8トン(前月比△45.2トン、△21.1%)、オーストラリア原産のものが102.0トン(前月比+21.4トン、+26.9%)、ニュージーランド原産のものが6.7トン(前月比△16トン、△70.5%)でした。

また、本年1～7月の累計輸入量は、2,213.5トンとなり、前年同期比572.8トンの増加(+34.9%)となっています。

【組合受付統計】平成26年8月の受付数量は、919,977ハクス(前月比+71,833ハクス、+8.5%)でした。

船舶、航空の別は次のとおりです。

船舶 885,897ハクス 航空 34,080ハクス

\*詳しくは組合ホームページをご確認ください。

## 2. 検査所だより

### 成田検査所の動向

- ①8月の航空貨物の受付数量は、34,080ハクスで、対前月比25.8%の増加でした。  
②8月29日現在、成田検査所に搬入された貨物は、9月2日までに消毒完了する予定です。  
③齋藤前所長の後任として8月1日付けで発令になりました東（あずま）と申します。責任の重さを痛感しております。皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

④8月分の受付数量及び消毒数量等は下表のとおりです。

種	類	前月からの繰越	受 付	消 毒	翌月への繰越
航空	羊 腸	6,000	34,000	40,000	0
	豚 腸	0	80	80	0
	合計	6,000	34,080	40,080	0
船舶	羊 腸	18,000	57,550	65,050	10,500
	豚 腸	0	1,600	1,600	0
	合計	18,000	59,150	66,650	10,500
合計	羊 腸	24,000	91,550	105,050	10,500
	豚 腸	0	1,680	1,680	0
	合計	24,000	93,230	106,730	10,500

(単位:羊・豚腸:Hks、牛腸:Bundle)

### 横浜検査所の動向

- ①残暑厳しいおり、職員に食中毒に罹らないよう手洗いの励行等、体調管理に注意するよう周知しました。  
②職員は、8月14・15日の夏期休暇と年次休暇を利用し、英気を養い事故等もなく、無事8月下旬からの残業体制に臨んでいます。

〔8月の受付数量と消毒数量〕

- ③8月の受付数量は、885,897Hksと前月に比べて64,823Hks増加し、前月比7.9%増となりました。  
④8月の消毒数量は、275,630Hksで、前月に比べ74,638Hks減の消毒数量です。  
なお、8月の成田検査所への転送は59,150Hks(4回)でした。  
⑤8月末受付分の消毒終了予定は、消毒貨物が順調に搬入された場合には、平成26年10月2日(木)です。

(注) 消毒予定の順番は、当分の間、搬入期日が決まった順に消毒することにしていきますので、消毒終了予定が受付番号順と異なることがあります。

⑥8月の受付数量、消毒数量、成田転送状況は、下表のとおりです。

種別	前月の 繰越分	受 付 数 量	消 毒 数 量			成田転送 数 量	翌月への 繰 越 分
			横 浜	新山下	小 計		
羊腸	558,216	859,947	242,280	303,206	545,486	57,550	815,127
豚腸	49,700	25,950	33,350	10,250	43,600	1,600	30,450
計	607,916	885,897	275,630	313,456	589,086	59,150	845,577
牛腸	0	0	0	0	0	0	0

(単位:羊・豚腸:Hks、牛腸:Bundle)

### 新山下検査所の動向

①燃え盛る夏の日差しも、ようやく和らいできて、残暑の中にもほのかな秋の気配が感じられる季節となりました。まだ、厳しい残暑が続きますが暑さに負けず、熱中症等、体調不良を起こすことなく、検査職、消毒職、共に業務に励んでおります。

②8月28日、動物検疫所畜産物検疫課による就業体験学習の一環として、獣医・畜産系大学生2名が藤澤畜産物検疫課長の引率により来所し、消毒・検査業務及び施設等の見学を行いました。

③当所の8月受付数量及び消毒数量は、下表の通りです。

種別	前月の 繰越分	受 付 数 量	消 毒 数 量	翌月への 繰 越 分
羊腸	56,300	298,606	303,206	51,700
豚腸	0	10,250	10,250	0
計	56,300	308,856	313,456	51,700
牛腸	0	0	0	0

(単位:羊・豚腸:Hks、牛腸:Bundle)

### 3. 今後の主な予定

9月17日(水) 第5回理事会

9月25日(木) 日中天然腸合同会議

26日(金) 合同会議参加者による房総方面視察

10月 8日(水) 第2回検査委員会

10月22日(水) 第2回内外市場調査・弘報委員会